

Nagios Core 向け Dell OpenManage Plug-in バ ージョン 1.0 インストールガイド



メモ、注意、警告

-  **メモ:** コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。
-  **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

著作権 © 2015 Dell Inc. 無断転載を禁じます。 この製品は、米国および国際著作権法、ならびに米国および国際知的財産法で保護されています。Dell™、およびデルのロゴは、米国および/またはその他管轄区域における Dell Inc. の商標です。本書で使用されているその他すべての商標および名称は、各社の商標である場合があります。

2015 - 01

Rev. A00

目次

1 Nagios Core 向け Dell OpenManage Plug-in バージョン 1.0 について	4
2 システム要件	6
管理システムのシステム要件.....	6
管理下システムのシステム要件.....	6
3 Nagios Core 向け Dell OpenManage Plug-in バージョン 1.0 のダウン ロードとインストール	8
4 Nagios Core 向け Dell OpenManage Plug-in バージョン 1.0 のアンイ ンストール	10
5 デルサポートサイトからの文書へのアクセス	11
6 関連マニュアル	12

Nagios Core 向け Dell OpenManage Plug-in バージョン 1.0 について

本ガイドでは、Nagios Core 向け Dell OpenManage Plug-in バージョン 1.0 のソフトウェア要件、システム要件、およびインストールとアンインストールの手順を説明します。

このプラグインは、Integrated Dell Remote Access Controller (iDRAC) with Lifecycle Controller (LC) を併用することにより、エージェントフリー方法でデータセンター内にある第 12 世代以降の Dell PowerEdge サーバーを監視する機能を提供します。

このプラグインは、表 1 で説明されている機能を提供します。

表 1. 主な機能

機能	機能性
デバイス検出	<p>エージェントフリー監視方法を使用して iDRAC with LC 経由で第 12 世代以降の Dell PowerEdge サーバーを検出します。検出が完了すると、各デバイスに対してホストとサービスの定義が作成されます。</p> <p>デバイスの検出には、要件に応じて、SNMP プロトコルまたは WS-MAN プロトコルのいずれかを選択することができます。</p>
デバイス情報	<p>デバイス検出が正常に行われた後、検出されたデバイスについての情報（サービスタグ、サーバーモデル、iDRAC ファームウェアバージョン、ホスト名、オペレーティングシステム名、またはバージョンなど）とそのコンポーネントについての情報（完全修飾デバイス記述子など）が表示されます。この情報は、Nagios Core コンソールの ホスト または サービス ビューで表示することができます。</p> <p>プラグインによって提供されたデバイスに関する情報の詳細については、『Nagios Core 向け Dell OpenManage Plug-in バージョン 1.0 ユーザーズガイド』の「デバイス情報」を参照してください。</p>
デルデバイスの全体的な正常性の監視	<p>デルデバイスの全体的な正常性を、スケジュールに沿って、または定期的に監視します。</p>
デルデバイスのコンポーネントレベルの正常性	<p>スケジュールされた時間間隔で、サーバーコンポーネントの正常性（物理ドライブ、仮想ドライブ、ファン、バッテリー、サーバーインテリジェントの状態、サーバーネットワークデバイスの状態など）を監視し、デルデバイスコンポーネントに関する情報を表示します。</p>
SNMP アラートの監視	<p>デルデバイスに対する SNMP アラートを監視します。この機能が表示するのは、最後に受信した SNMP アラートのみです。</p>

機能	機能性
iDRAC コンソールの起動	対応デルデバイスのトラブルシュートと管理をさらに行うため、対応する iDRAC コンソールを起動します。

このプラグインは、Nagios Core のバージョン 3.5.0 以降をサポートします。

Nagios Core 向け Dell OpenManage Plug-in バージョン 1.0 をインストールする前に、この製品に関する最新情報を得るため、dell.com/omconnectionsEnterpriseSystemsManagement または dell.com/openmanagemanuals から最新のマニュアルをダウンロードしてください。

システム要件

プラグインのインストールを行う前に、使用しているプロトコルに応じて、次の要件を満たしていることを確認してください。

共通の前提条件：


- Nagios Core バージョン 3.5.0 以降がインストールされており、すべての Nagios Core コンポーネントが機能している。
- Perl バージョン 5.8.8 以降がインストールされている。
- Net-IP Perl モジュールバージョン 1.26 以降がインストールされている。
- (オプション) インターネットプロトコルバージョン 6 (IPv6) を使用した管理下システムの監視のために、Socket6 Perl モジュールバージョン 0.23 以降がインストールされている。
- (オプション) SNMP アラートを受信するために、SNMP トラップトランスレータ (SNMPTT) がインストールされている。

SNMP を使用する場合：

Net-SNMP Perl モジュールのバージョン 6.0.1 以降がインストールされている。

WS-MAN を使用する場合：

OpenWSMAN とその Perl バインディングがインストールされている。

 **メモ:** 監視要件に応じて、SNMP プロトコルまたは WS-MAN プロトコルのいずれかを選択することができます。

管理システムのシステム要件

管理システムの要件は、次のとおりです。

- Red Hat Enterprise Linux (RHEL) 7 および RHEL 6.5 (32 ビットおよび 64 ビット)
- SUSE Linux Enterprise Server (SLES) 11 および SLES 10 (32 ビットおよび 64 ビット)

対応バージョンの RHEL および SLES ゲストオペレーションシステムを実行している ESXi もサポートされています。

管理下システムのシステム要件

管理下システムの必要条件是、次のとおりです。

- Integrated Dell Remote Access Controller (iDRAC) 8 with LC ファームウェアバージョン 2.05.05.05 および 2.04.02.01
- Integrated Dell Remote Access Controller (iDRAC) 7 with LC ファームウェアバージョン 1.66.65 および 1.57.57

- SNMP を使用している場合は、SNMP サービスが有効化および設定されており、必要なトラップ送信先が設定済みであることを確認します。詳細については、dell.com/esmmanuals にある『Nagios Core 向け Dell OpenManage Plug-in バージョン 1.0 ユーザーズガイド』の「**付録**」を参照してください。
- WS-MAN プロトコルを使用している場合は、デフォルトのサービスアカウントではなく、WS-MAN サービスアカウントの使用が推奨されます。詳細に関しては、dell.com/esmmanuals にある『Integrated Dell Remote Access Controller ユーザーズガイド』の「**ユーザーアカウントと権限の設定**」を参照してください。

対応プラットフォームのリストについては、『Nagios Core 向け Dell OpenManage Plug-in バージョン 1.0 ユーザーズガイド』の「**サポートマトリックス**」を参照してください。

Nagios Core 向け Dell OpenManage Plug-in バージョン 1.0 のダウンロードとインストール

1. デルサポートサイト (support.dell.com) または Nagios Exchange (exchange.nagios.org/) から、最新の Nagios Core 向け Dell OpenManage Plug-in バージョン 1.0 をダウンロードします。
インストーラは、**Dell_OpenManage_Plugin_v1.0_Nagios_Core_A00.tar.gz** という名前の .tar.gz ファイルとしてパッケージ化されています。
2. ダウンロードしたフォルダを目的のディレクトリに保存します。
3. ダウンロードしたフォルダを保存したディレクトリに移動し、次のコマンドを実行して内容を解凍します。

```
tar -zxvf Dell_OpenManage_Plugin_v1.0_Nagios_Core_A00.tar.gz
```

次のフォルダとファイルが解凍されます。

- Dell_OpenManage_Plugin フォルダ
- Dell_OM_Plugin_1_0_For_NagiosCore_IG.pdf ファイル
- Dell_OM_Plugin_1_0_For_NagiosCore_ReadMe.txt ファイル
- license_en.txt ファイル

4. **Dell_OpenManage_Plugin/Install** フォルダに移動し、次のコマンドを実行してインストーラを起動します。

```
./install.sh
```

5. お使いのシステムに Nagios Core バージョン 3.5.0 以降がインストールされている場合は **Y** を押しします。またはその他任意のキーを押してインストール処理を終了し、Nagios Core バージョン 3.5.0 以降をインストールしてから、インストール処理を再度開始します。
Enter を押して、デフォルト値 (Y) で続行することも可能です。
6. インストール済みの Nagios Core の場所を尋ねられたら、パスを入力して **Enter** を押しします。
または、**Enter** を押して、デフォルト場所である **/usr/local/nagios** を使用して続行することもできます。
入力が無効であった場合はエラーが表示され、インストール処理が終了します。



メモ: Net-IP、または Net-SNMP および OpenWSMAN の両方がシステムにインストールされていない場合、インストール処理は終了します。前提条件が満たされていることを確認してから、インストールを再度開始してください。

その他の前提条件が満たされていない場合は、インストール手順が適切なメッセージを表示し、インストールが続行されます。

7. **ライセンス契約** に同意する場合は **Y** を押し、同意しない場合はその他任意のキーを押してインストールを終了します。
Enter を押して、デフォルト値 (Y) で続行することも可能です。
8. **Y** キーを押して **escape_html_tags** 属性を「0」に設定、または **N** を押してデフォルト設定「1」で続行します。

Enter を押して、デフォルト値 (N) で続行することも可能です。



メモ: デルプラグインの異なるインスタンスまたはエンティティを区別するため、**escape_html_tags** 属性をより優れた可読性 (マルチラインビュー) のために「0」に設定してインストールを続行することをお勧めします。

9. SNMPPTT をインストールした場合、SNMPPTT がインストールされている場所のパスを入力してから **Y** を押してインストールを続行します。

または、**Enter** を押して、デフォルトのファイルパス、**/etc/snmp/snmpptt.ini** で続行することも可能です。SNMPPTT をインストールしておらず、この手順を省略したい場合は、**Enter** を押します。

これで、プラグインがインストールされました。



メモ: このプラグインのインストール中には SNMPPTT をインストールしなかったが、後で SNMP アラートを受信したくなったという場合は、次の手順を実行します。

- SNMPPTT をインストールします。
- **<NAGIOS_HOME>/dell/install** フォルダに移動し、次のコマンドを実行します。
`install.sh trap`

<NAGIOS_HOME> は Nagios Core のインストール場所であり、**<NAGIOS_HOME>** の場所はデフォルトで **/usr/local/nagios** です。

10. Nagios Core 設定エントリを検証するには、次のコマンドを実行します。

```
<NAGIOS_HOME>/bin/nagios -v <NAGIOS_HOME>/etc/nagios.cfg
```

正常な設定アップデートでは、エラーまたは警告が表示されません。この手順中にエラーまたは警告を受け取った場合は、それらを手動で解決します。

11. SNMPPTT をインストールしており、SNMPPTT 設定エントリを検証したいという場合は、**snmpptt.ini** がインストールされているパスに移動して、次のエントリが存在していることを確認します。

```
<NAGIOS_HOME>/dell/config/templates/Dell_Agent_free_Server_Traps.conf
```

12. 次のコマンドを実行して Nagios Core のサービスを再起動します。


```
service nagios restart
```

13. SNMPPTT をインストールした場合は、次のコマンドを実行して SNMPPTT サービスを再起動します。

```
service snmpptt restart
```

Nagios Core 向け Dell OpenManage Plug-in バージョン 1.0 のアンインストール

1. <NAGIOS_HOME>/dell/Install フォルダに移動し、次のコマンドを実行します。
./uninstall.sh
2. アンインストールしてよいかを確認するメッセージが表示されたら、**Y**を押してアンインストールするか、**N**を押してアンインストール処理を終了します。
または、**Enter**を押して、アンインストールを終了することもできます。
3. アンインストール処理を続行するためのプロンプトが表示されたら、**Y**を押して続行するか、**N**を押してアンインストール処理を終了します。
または、**Enter**を押して終了することもできます。

 **メモ:** インストール中に **escape_html_tags** 属性の値を「0」に設定した場合は、<NAGIOS_HOME>/etc/cgi.cfg ファイルに移動してこの値を編集することにより、この値をデフォルト値である「1」にリセットすることができます。

これで、プラグインがアンインストールされました。

4. Dell OpenManage Plug-in がアンインストールされたことを検証するには、<NAGIOS_HOME> フォルダに移動して、dell フォルダが削除されていることを確認します。
5. Nagios Core の設定エントリを確認するには、Nagios Core がインストールされているパスに移動し、次のコマンドを実行します。
<NAGIOS_HOME>/bin/nagios -v <NAGIOS_HOME>/etc/nagios.cfg

正常な設定アップデートでは、エラーまたは警告が表示されません。この手順中にエラーまたは警告を受け取った場合は、それらを手動で解決します。
6. SNMPPTT をインストールした場合は、snmptt.ini ファイルがあるパスに移動し、<NAGIOS_HOME>/dell/config/templates/Dell_Agent_free_Server_Traps.conf というエントリが削除されたことを確認します。
7. 次のコマンドを実行して、Nagios Core サービスを再起動します。
service nagios restart
8. SNMPPTT をインストールした場合は、次のコマンドを実行して SNMPPTT サービスを再起動します。
service snmptt restart

デルサポートサイトからの文書へのアクセス

必要なドキュメントにアクセスするには、次のいずれかの方法で行います。

- 次のリンクを使用します。
 - すべてのエンタープライズシステム管理マニュアル - dell.com/softwaresecuritymanuals
 - エンタープライズシステム管理マニュアル - dell.com/openmanagemanuals
 - リモートエンタープライズシステム管理マニュアル - dell.com/esmmanuals
 - OpenManage Connections エンタープライズシステム管理マニュアル - dell.com/OMConnectionsEnterpriseSystemsManagement
 - Serviceability Tools マニュアル - dell.com/serviceabilitytools
 - クライアントシステム管理マニュアル - dell.com/clientsystemsmanagement
 - OpenManage Connections クライアントシステム管理マニュアル - dell.com/connectionsclientsystemsmanagement
- Dell サポートサイトにアクセスします。
 - a. dell.com/support/home にアクセスします。
 - b. **全般サポート** セクションで、**ソフトウェアとセキュリティ** をクリックします。
 - c. **ソフトウェアとセキュリティ** グループボックスで、次の中から必要なリンクをクリックします。
 - **エンタープライズシステム管理**
 - **リモートエンタープライズシステム管理**
 - **Serviceability Tools**
 - **クライアントシステム管理**
 - **接続クライアントシステム管理**
 - d. ドキュメントを表示するには、必要な製品バージョンをクリックします。
- 検索エンジンを使用します。
 - 検索 ボックスに名前および文書のバージョンを入力します。

関連マニュアル

本ガイドに加え、デルサポートサイト dell.com/support/manuals で利用できる次のガイドにアクセスすることができます。マニュアルページで **ソフトウェア & セキュリティ** をクリックし、適切な製品リンクをクリックして、マニュアルにアクセスします。

- 『*Integrated Dell Remote Access Controller 8 with Lifecycle Controller ユーザーズガイド*』
- 『*Dell Integrated Remote Access Controller ユーザーズガイド*』

<http://www.nagios.org/documentation> で、Nagios Core 関連のマニュアルも参照してください。